

BIOftech2016 アカデミックフォーラム 出展結果

会期 平成 28 年 5 月 11 日 (水) ~13 日 (金)

会場 東京ビッグサイト (東京都江東区有明)

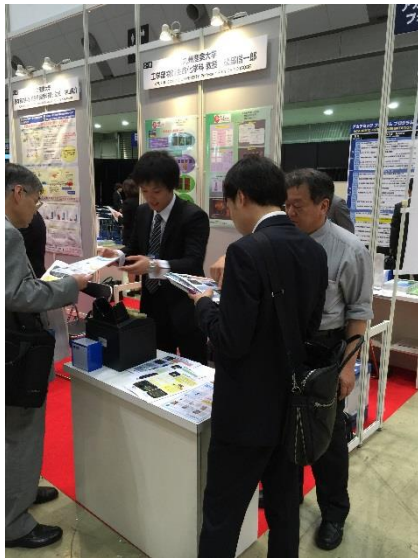
出展数 企業・大学・研究機関等 504 社

来場者数	日付	会場全体	本学
	5/11	3,441 人	10 人
	5/12	3,007 人	15 人
	5/13	2,887 人	40 人
	計	9,335 人	65 人

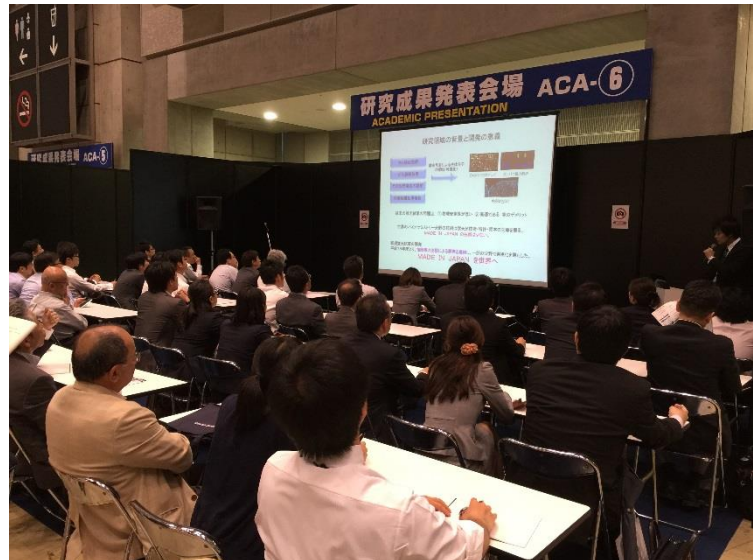
出展内容 新規蛍光色素をコアとした医療診断技術の実用化

所見 本学から、工学部 磯部信一郎教授の「新規蛍光色素をコアとした医療診断技術の実用化」について出展しました。

本学ブースへは多数の企業の方が来場され、新規蛍光色素の特性や蛍光電子顕微鏡の構造について熱心に質問されていました。また、実用化支援事業での実施内容をベースに各アプリケーション展開について講演を行い、企業・大学関係の研究者より、多くの関心を頂きました。



展示ブース



平成 28 年 5 月 13 日 (金) 松岡研究員講演の様子
講演テーマ「新規蛍光色素をコアとした医療診断技術の実用化」